

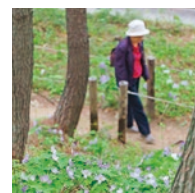


誇りある桑折の 自然

四季折々、さまざまな美しい表情を魅せる情景は、歩くたびに、移り変わる自然の豊かさを、肌で感じることができます。緑豊かな町を次世代に引き継ぐため、自然環境の保全に努めながら、花や緑があふれる空間づくりに取り組んでいます。

美しい自然が彩る桑折の四季 人と自然がやさしく寄り添う町

山や川に恵まれ、自然が豊かな桑折町。標高863mの名峰・半田山を町のシンボルとし、桃色に染まる桃源郷、エメラルドグリーンに輝く半田沼や産ケ沢川に現れるホタルが描く緑色の軌跡、陣屋の杜公園に広がる落ち葉のじゅうたん、うぶかの郷の雪と氷が織りなす白銀の景色など、彩り豊かな四季の風景があります。人と自然がやさしく寄り添い、自然の生命力が、町に住む人や訪れる人々に安らぎと力を与えています。



秋



ホタルの乱舞

6月中旬から下旬が見ごろで、最盛期には一晩で数百匹のホタルが乱舞。「うぶかの郷」や「産ケ沢ホタル自然公園」などに出現し、流れるような無数の軌跡を鑑賞することができます。

鮮やかに染まる陣屋の杜公園

11月中旬には紅葉が鮮やかに彩り、真っ赤なじゅうたんが敷かれたような景色が見られます。秋のやさしい日差しが木々の間から降り注ぎ、心癒される空間です。

春



咲き誇る桃源郷

桃の花の見ごろは4月中旬。ピンク色に染まる桃畑は、春の訪れを告げる町の風物詩です。特に伊達崎地区では、120haにもおよぶ桃畑が広がります。

冬



情緒あふれるうぶかの郷

日帰り入浴もできる宿泊研修施設。冬は周囲の山々が雪に覆われ、幻想的な景色を作り出します。良質なお風呂は美肌の湯として評判で、館内では、地元の野菜や土産品なども販売しています。